

あいちの印刷

5

2023.5

No.618



名古屋市東山植物園 温室前館（国指定重要文化財）

もくじ

■ 巻頭言「SBT認証について」	3
■ 愛印工組「印刷会社の新入社員研修会」開講 社会人、印刷人としての基礎知識を学ぶ	4
■ 新入社員研修会 社会人に求められる能力	5
■ 愛知労働局からのお知らせ 「第14次労働災害防止推進計画」の推進	6
■ 日印産連「Annually Report」 印刷産業 Annually Report Vol.2 2023年	8
■ 愛知県環境局からのお知らせ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の提出	9
■ 日印産連「じゃばにうむ2023」より 印刷産業の地方創生事業事例発表会	10
■ 中小企業庁 2023年度版「中小企業施策利用ガイドブック」発行	11
■ Pickup Data	12
■ 「あいち健康経営ネット」 愛知県健康経営推進企業への登録を呼掛け	13
■ 労務・新人教育委員会から 「新入社員研修会」余裕のある講座のお知らせ	14
■ 愛印工組・新副理事長に竹倉幹雄氏選任	14
■ 全印工連「全印工連メールマガジン」へ	14
■ 編集だより	14
■ 誌上情報展	15

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM

「減らす」がつくる、クオリティ

SUPERIA

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

RMGT 970が
あなたの **SDGs**を
アシスト
Assist



人に優しい



地球に優しい



経営に優しい



RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。

RMGT リョービMHI グラフィックテクノロジー株式会社

<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCシリーズ断裁機 登場。

※効率と安全性能が更に進化。ナイフとバックゲージの速度が向上し、クランプ上昇安全機能を搭載。AIとの連携(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

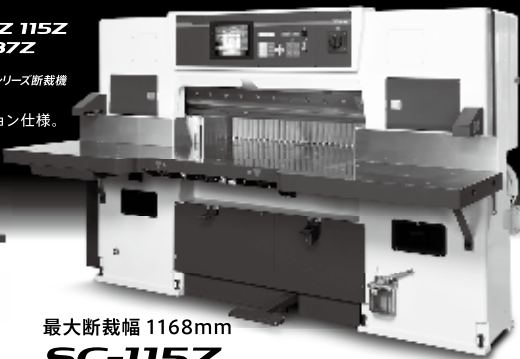
SC
SERIES
100Z 115Z 137Z
SCシリーズ断裁機



最大断裁幅 1030mm
SC-100Z



最大断裁幅 1370mm
SC-137Z



最大断裁幅 1168mm
SC-115Z

Safety
Speedy
Smart

ITOTEC

CIP4
CIP4に対応
(オプション)

ITOTEC
イトーテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>
e-mail info@itotec.co.jp

本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495
[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台

巻頭言

「SBT認証について」

副理事長 田中 賢二

みなさんお元気ですか？組織・共済委員会の田中です。今回は当社の環境問題への取り組みについて書かせていただきます。

環境関連の制度で、「SBT認証」という言葉を聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか？SBTとは「Science Based Targets」の頭文字を取った言葉で、日本語では「科学的根拠に基づく目標」と訳されます。SBT認証とは、パリ協定と整合性のある温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証のことです。

2021年に行われた気候変動サミットで「2030年までに温室効果ガスを2013年対比で46%減少させる」「2050年までにカーボンニュートラル（温室効果ガス実質ゼロ）を達成する」と世界へ宣言、コミットがなされました。この宣言により、大企業だけでなく中小企業においても企業活動のなかで脱炭素の取り組みが求められています。現在のSBT認証には大企業向けのものと、中小企業向けの2種類の認証制度があります。中小企業向けのSBT認証では自社の燃料や電気の使用といった限られた範囲の削減を行えばよいのです。私共の会社の

取り組みで説明すると、電気・ガス・車のガソリン等自社で使用するエネルギーを2030年度までに2018年度比で50%削減するという目標にしなければなりません。これまでも当社では社用車をハイブリッド車に替え、今年も工場の照明をLEDに切り替える等様々な取り組みを実施してきました。現時点では18%の削減になっています。昨年よりエネルギー価格の高騰で企業の収益が苦しくなっています。大幅に削減する取り組みは難しい現状ですが、毎年少しずつ減らしていき、残り7年で会社の目標とする50%削減を達成できるように頑張っていくつもりです。

SBT認証に取り組むことで、世の中の社会課題に対応し続けるという姿勢を示すことが出来、外部へアピールすることにもつながります。2050年の脱炭素社会に向け、持続可能な企業が注目されている昨今、自社の良さをアピール出来れば企業としての価値も高められます。SBT認証の費用は1000USドル（日本円換算で13万円程）なので、それほど負担にならない額です。皆さんもSBT認証にチャレンジされてみてはいかがでしょうか？



お客様の可能性を引き出す印刷現場での働き方改革をご提案します。



専任者不要

「スマートに働く」
スキルレスオペレーション

作業の効率化

「無駄のない」
シンプル印刷プロセス

受注体制の拡充

「アイデアの具現化」
高品質を生むテクノロジー



AccurioPress
C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミナolta ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上しらかわビル11F TEL.052-229-4624



共に印刷の未来を創る
つながるプリントラボ
<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



■愛印工組「印刷会社の新入社員研修会」開講



社会人、印刷人としての 基礎知識を学ぶ

研修会風景

挨拶をする鳥原理事長

印刷業界の基礎から応用まで4コース10講座

愛印工組の令和5年度「印刷会社の新入社員研修会」が、4月4日メディアージュ愛知会議室において開講した。初日は9時から17時まで、途中の昼食休憩を挟み7時間にわたり、「新入社員基礎研修(社会人基礎力)」について学んだ。基礎研修の講師は昨年に引き続き、㈱オフィス・ウィズの竹内和美氏が務め

た。鳥原理事長は「社会に出ると大事なのは、お客様に価値を提供することである。いわれたことをやるだけではなく、自分だけができるプラスアルファの価値を作ってお客様に喜んでもらうことである」とアドバイスした(当日の受講生は26名/全体では46名)。

「動く」と「働く」を理解

研修会の冒頭、挨拶に立った鳥原理事長は、印刷業界の現状に触れ、「見方によっては、これから非常に厳しい業界といわれている。コロナによってイベントが縮小し、人流が止まり、印刷の見方が変わってきた。同時に広告関係のビジネスモデルも変わっている。今まではホームページなどの仕事もあるといいながら紙媒体が主体であった。しかし、ここ数年は、ホームページは当然ながら、動画の制作、イベントの設営など、広告代理店との垣根がなくなってきた。つまり、印刷というカテゴリーが情報産業に変わっていくということである」と、業界の移り変わりに言及した。

「愛知県印刷工業組合の新入社員研修会のカリキュラムは、皆さんの役に立つ内容になっている。今日からの1ヶ月半、仲間同士でコラボレーションしコミュニケーションを図り、そして同じ釜の飯を食べて専門の勉強をする。皆さんは会社から給料を貰いながらここで勉強に励むわけであるが、この環境を与えてくれた会社に感謝して欲しい。皆さんの会社は、印刷というカテゴリーを情報産業として広く捉え、飛躍していこうとしている企業ばかりである。大船に乗った気持ちで大いにはばたいていただきたい」とエールを送った。

さらに鳥原理事長は、研修会参加者へ贈る言葉として、「動

く」と「働く」を取り上げ次のように述べた。

「『動く』と『働く』は漢字で書くと人偏があるだけである。学生時代には決められた期日に、課題を出し課題で優劣を付けられ、ボーダーラインをクリアすれば卒業できた。いい換えると、いわれた期日を守って、課題をやれば評価された。しかし、社会に出ると大事なのは、お客様に価値を提供することである。いわれたことをやるだけではなく、自分だけができるプラスアルファの価値を作ってお客様に喜んでもらうことである。『働く』は仏教用語で『端を楽にする』という。周りに役立ててもらって代価が売り上げであり、皆さんの評価であり給料になる。その学びをこの研修会で身に付けて欲しい。そして、もう一つ、皆さんは未曾有のコロナのパンデミックという中で学生生活を送ってきて、コミュニケーション、今までの若い世代より、人と人の出会いが大事だということを理解している。仲間とコミュニケーションをとり、充実した人との出会いの価値を満喫して欲しい。皆さんはポストコロナの第一世代である。つまり、コロナ前のビジネスモデルには縛られない人たちである。何が大切か、何が必要か、身をもって感じていると思う。仲間同士の会話を重ね、良い学びをして、一日も早く、会社に、社会に、お客様に役立てる人になって欲しい」と激励した。

■新入社員研修会

社会人に求められる能力

～3つの能力とそれを構成する12の要素～

講師：竹内和美
(株)オフィス・ウィズ代表

講師の竹内氏

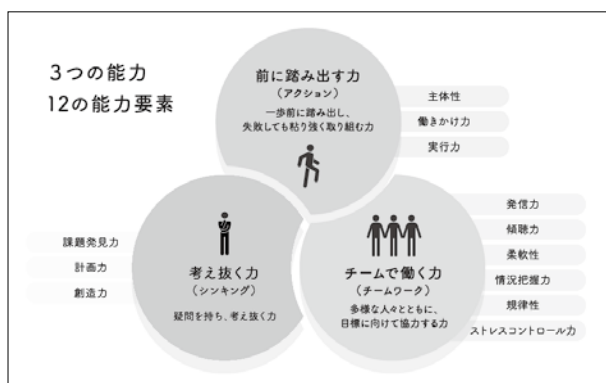


社会人としての準備

竹内講師は、学生と社会人の違いを知るとして、社会人と学生の違いについて触れた。違いとは「本分」と「役割」にあり、「社会人の本分は仕事をする事で、役割は組織の目標達成に貢献することである。仕事をするとは、人々が社会生活を送るうえで必要とする財貨やサービスの生産をして提供する活動で、その活動を通して代価として報酬を受ける社会的行為である」とした。

次いで、新入社員として企業に求められる「社会人基礎力」について触れた。この社会人基礎力とは、経済産業省が「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として提唱しているもので、「3つの能力とそれを構成する12の能力要素から成り立っている」と示し、具体的な内容を披露した。

3つの能力とは、「前に踏み出す力（アクション）、考え抜く



力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）」になる。そして12の能力要素を次のように説明した。

①前に踏み出す力（アクション）とは、主体性・働きかけ力・実行力から成り立ち、目標に向かって試行錯誤しながら自ら踏み出そうとする行動力。失敗しても他者と協力しながら粘り強く取り組むことが求められる。

②考え抜く力（シンキング）とは、課題発見力・計画力・創造力という能力要素から成り立っている。常に問題意識を持ち、既存の方法に関わらず課題解決に向けてのプロセスを考え抜くことが求められる。

③チームで働く力（チームワーク）とは、発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール力から成り立ち、組織としての付加価値の創出や目標達成に向け、多様な人と協働する力のことになる。

さらに、12の能力要素について説明を加えた。

【前に踏み出す力（アクション）】

●主体性とは、自らの意思や判断で動くことのできる能力をいう。●働きかけ力とは、力を合わせて協力してもらうために、周囲の人を上手に巻き込む能力をいう。●実行力とは、目的を設定して確実に行動する能力のことをいう。

【考え抜く力（シンキング）】

●課題発見力とは、現状を分析し、課題を明らかにする力をいう。●計画力とは、課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力をいう。●創造力とは、新しい価値を生み出す力のことをいう。

【チームで働く力（チームワーク）】

●発信力とは、自分の意見を分かりやすく伝える力のことをいう。●傾聴力とは、相手の意見を丁寧に聞く力をいう。●柔軟性とは、意見の違いや立場の違いを理解する力のことをいう。●状況把握力とは、自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力のことをいう。●規律性とは、社会のルールや人との約束を守る力のことをいう。●ストレスコントロール力とは、ストレスの発生源に対応する力のことで、ストレスの原因を追究し、適切に処理する力のことをいう。

竹内講師は、プロの職人を目指すための自己管理と自己成長、組織の役割と責任、時間管理術など、新人として身に付けておくべき事柄を講義した。

第2日目は「ビジネスマナー研修」、第3日目は「学びと実践をつなぐ新入社員研修」について学んだ。

※「3つの能力、12の能力要素」を図に示した。

高精細印刷とPUR製本の最強タッグ

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいすえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市中区栄町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

「第14次労働災害防止推進計画」の推進

●安全経営あいちの推進 ●重篤な労働災害の防止 ●総合的な健康対策

愛知労働局では、労働安全衛生法の規定により「第14次労働災害防止推進計画」を策定した。本計画は、今後5年間に愛知労働局が実施する労働災害防止のための主要な政策について示している。愛知労働局では、「事業者による自立した安全衛生管理が行なわれるようリスクアセスメントの推進定着を図ってきた。これを通じて経営視点であるP・Q・C・D・S・M・

E(生産性、品質、原価、納期、安全、士気及び環境)の7要素を、並列かつ一体的に捉えて同時に高めることで、企業価値をも向上させる戦略的手法『安全経営あいち』を提唱、成熟した安全衛生管理の確立を推進しており、本計画にも重点事項として盛り込んでいる」とし、労働災害防止対策の推進に協力を呼び掛けている。

5か年の計画期間

働く人々の安全・健康確保は、企業、社会のウェルビーイング(Well-being)へと繋がることから、今後の労働安全衛生は、単に災害や疾病を防ぐ負(ネガティブ)の領域から、前向きな正(ポジティブ)の領域へと大きな転換を図っていかねばならない。働く人々に、安全と安心のほか、やりがいと生きがいを与え、経営トップにおける安全衛生へのコスト意識を払しょくし、企業に生産性向上と価値向上をもたらすことが、今後の労働安全衛生の推進にあたり行政に求められる課題である。これらのことから2023年度から2027年度までの5か年を計画期間とする「第14次労働災害防止推進計画」(以下「本計画」という)を策定し、その重点事項の一つに「安全経営あいち」の推進を掲げている。

愛知労働局では、「本計画期間中、具体的に以下の施策を講じ、重篤な労働災害の撲滅を目指すにとどまらず、生産性の向上などにより労働分配を高めることや、働き方改革の推進など、自律的でポジティブな安全衛生管理を促進していく」としている。

第14次労働災害防止推進計画[計画のねらい]

■計画が目指す社会

自律的でポジティブな安全衛生管理を促進し、働く人々の安全・健康確保を通じ、企業、社会のウェルビーイング(Well-being)を実現する。

■計画期間

2023年から2027年までの5か年を計画期間とする。

■計画の目標

愛知労働局、事業者、労働者などの関係者が一体となって、一人の被害者も出さないという基本理念の実現に向け、各指標を定め、計画期間内に達成することを目指す。

推進計画の重点事項3つの取り組み

①「安全経営あいち」の推進

リスクアセスメントに積極的に取り組むとともに、そのプロセスを通じてPQCDSMEを一体的に管理できることを認識し、実践に努める事業場を拡大する。また、それらのうち、愛知労働局が新設する「安全経営あいち賛同事業場制度」(以下「新制度」という)に賛同する事業場を拡大し、2027年までの早期に、その数を1,000事業場以上とする。

②重篤な労働災害の防止

製造業では、はさまれ・巻き込まれのおそれのある機械・設備を有する事業場のうち、残留リスク情報を入手している割合を70%以上とする。

③総合的な健康対策

原材料、作業方法の新規採用、変更などの際に、化学物質リスクアセスメントを実施している事業場の割合を80%以上とする。また、企業における年次有給休暇の取得率を2025年までに70%以上とする。さらに、「安全経営あいち」の視点の一つとして、健康確保措置及び健康保持増進措置並びにリスクアセスメントを中核とした化学物質及び粉じんに係る自律的管理などについて理解し、労働者の総合的な健康対策に積極的に取り組む事業場を拡大する。

重点事項ごとの取り組み

13次労働災害防止推進計画の労働災害発生状況等を踏まえ、以下の具体的な取り組みを推進する。

①安全経営あいちの推進

これまで労働安全衛生管理の手段と捉えられていたリスクアセスメントは、そのプロセスに現場の実態把握を含めることから、これを通じて経営視点であるPQCDSMEを並列かつ一体的に捉えて行くことができる。すなわち、リスクアセスメントを通じ、安全性、生産性、品質、原価、納期等を同時に高めていくことが可能であり、さらに企業価値をも向上

13 次労働災害防止推進計画 期間中の労働災害発生状況

13次労働災害防止推進計画期間中の県内における労働災害発生状況は次のとおり。

①死亡者数

13次防の目標であった死亡者数40人を下回ることについては、2021年及び2022年において2年連続で達成した。また、13次防最終年である2022年の死亡者数33人は、過去10年中2番目に少ない数であり、製造業の6人は同じく過去10年中最少であった。こうした状況から、死亡者数は年ごとの増減はあるものの、長期的に減少しているとみられる。

②製造業及び建設業の死亡者数

死亡者数は長期的減少傾向にあるが、重点業種である建設業及び製造業の目標を十分に達成することができなかった。両業種とも死亡者数7人を下回ることとしていたが、2021年の建築業及び2022年の製造業を除き、目標を超える結果となった。さらに、事故の型別にみると、13次防期間中の製造業の死亡者数58人のうち20人（34.5%）がはさまれ・巻き込まれ災害によるもの、同建設業の死亡者数57人のうち17人（29.8%）が墜落・転落災害によるもので、従前からの典型的災害がいまだ継続して発生している状況である。これら、重篤な労働災害の防止はなお重要な課題である。

③死傷者数

死傷者数は長期に亘り減少を続けてきたが、最近の十数年間は、減少が停滞し、13次防期間中に増加に転じている。2020年以降、コロナ感染症が計上され、増加に拍車がかかったところであるが、2022年の状況を見ると、コロナ感染症の4,345人を差し引いても、前年比79人（1.2%）の増加にあ

たる6,748人となっており、死傷者数全体の増加が認められる。これら増加傾向の主因は、第三次産業等における大幅な増加である。製造業、建設業、陸上貨物運送事業等、ほぼ横ばいで推移する業種と、大幅増加を示す第三次産業があり、構造上の課題となっている。

④第三次産業（小売業・社会福祉施設・飲食店）における死傷者数（略）

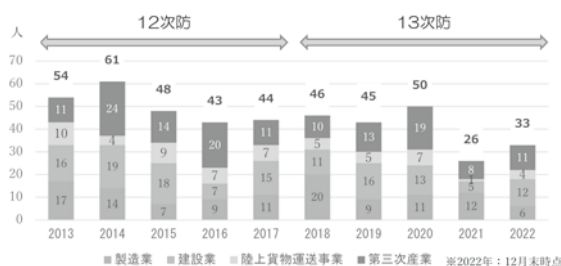
⑤工業中毒による死傷者数

全産業における工業中毒に係る死傷者数は、12次防期間の合計59人に比べ、13次防期間の合計は72人と増加が認められる。特に一酸化炭素中毒等で、一時に複数名が被災した事例が多く、死傷者数の増減の原因となっている。

⑥定期健康診断有所見率

定期健康診断結果において何らかの項目に所見が認められた有所見率は、2017年以降6年連続で上昇した。項目別に見ると、有所見率の高い順に、血中脂質検査30.5%、肝機能検査16.6%、血圧検査15.4%、血糖検査11.5%であり、いわゆる生活習慣病との関連、引いては高齢労働者の割合増加との関連が懸念される。

死亡者数



させる戦略的手法とすることができる。この理念を「安全経営あいち」として提唱。また、「安全経営あいち」の普及促進に資すよう、「リスクアセスメントを通じPQCD SMEはひとつにできる」をサブタイトルに、名称及びロゴを商標登録した。これらを踏まえ、自律的でポジティブな安全への機運醸成を図り、管内事業場の労働安全衛生水準の向上に努める。

②重篤な労働災害の防止

死亡災害を主とした重篤な労働災害の防止は、安全分野における最大の課題である。13次労働災害防止推進計画の期間中、「危なさ」と向きあおうをキャッチフレーズとしてリスクアセスメントの普及促進を図ってきたこと等により、製造業を中心に、全業種における死亡災害の一定の減少を達成した。しかし今なお従前からの典型的災害（製造業における、はさまれ・巻き込まれ災害及び建設業における、墜落・転落災害といった災害をいう）が後を絶たないことを踏まえ重点的な

対策を推進する。

③総合的な健康対策

コロナ感染症、災害性腰痛、熱中症などの増加による業務上疾病の多発と、定期健康診断有所見率の高止まりが認められる中、労働者に対する健康対策の必要性はますます高まっている。事業者は業務に起因する健康障害を防止するため、危険性・有害性が認められた化学物質や粉じんなどに、労働者がばく露されることのないよう措置すべきことは当然として、各労働者の生涯において、職業生活が非常に高い割合を占めることに着目し、必要な健康確保を図るとともに、継続的かつ計画的な健康保持増進に努める必要がある。

（注1）「ウェル・ビーイング」とは、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念（後略）（雇用政策研究会報告書 2019年7月雇用政策研究会より）

（注2）「PQCD SME」とは、経営における重要な7つの視点のことで、それぞれ、P:Productivity＝生産性、Q:Quality＝品質、C:Cost＝原価・経済性、D:Delivery＝納期・生産量、S:Safety＝安全性、M:Morale＝士気、E:Environment＝環境を表す。



普及促進を図る「経営あいち」の名称とロゴ

■日印産連「Annually Report」

印刷産業 Annually Report Vol.2 2023年

全製造業24業種中にみる印刷産業

日本印刷産業連合会（日印産連）では、「印刷産業Annually Report Vol.2 2023年」を発行した。同書は、総務省・経済産業省が5年に一度調査・公表する「経済センサス 活動調査」や毎年調査・公表する「工業統計調査」のほか、内閣府、財務省、総務省、観光庁、日本銀行などの省庁が公表する統計データ、各業界団体などが公表する統計データなどを基に、印刷業の動向のほか、国内経済動向から印刷業の需要先である市場の動向、及び、印刷業に関わる資材機材業の動向について年間の実績をまとめたレポートになっている。

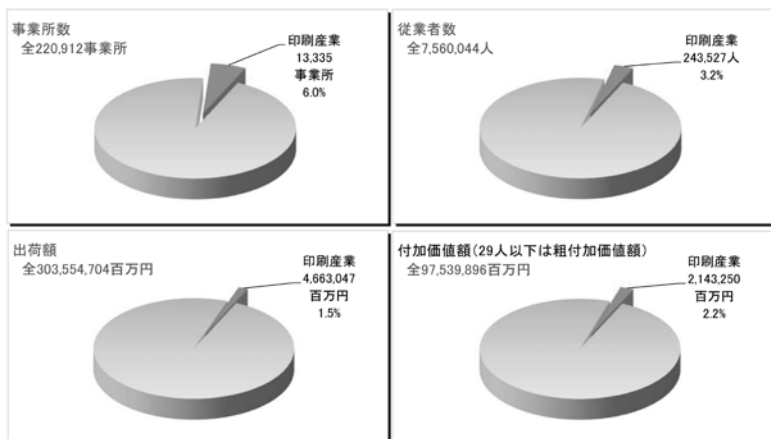
（※レポートは無償でダウンロードができる）

Annually Report内容

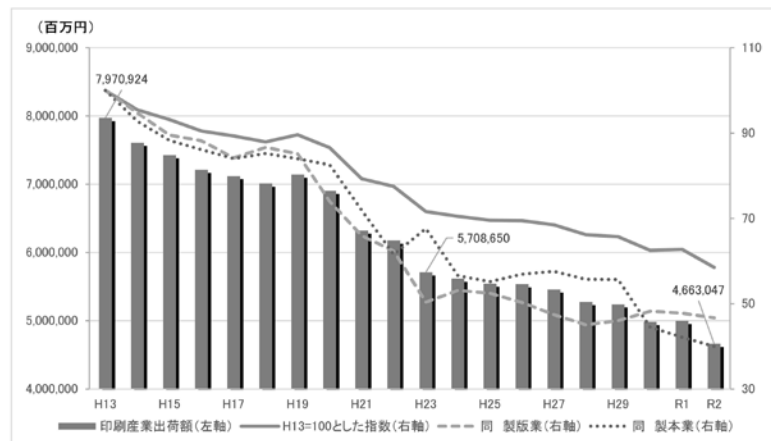
（1）印刷産業

■位置＝印刷産業は製造業、■規模＝全製造業中事業所数は5番目、■規模別＝97.3%が中小企業、30.2%が3人以下

印刷産業：事業所数、従業者数、出荷額、付加価値額



印刷産業：出荷額4兆6630億円



の事業所、■事業所数＝事業所数は13,335事業所□従業者数＝従業者数は243,527人、■出荷額＝出荷額は3年連続で5兆円を切る、■付加価値額＝付加価値額は2,143,250円、■産出品目＝品目別事業所数は特殊印刷が2001年比で増加、■製品別生産金額＝証券印刷のみ減少、■売上高・利益：増収減益に、■設備投資＝設備投資額は前年比1.8%減、■景況感＝コロナ禍の各DI、依然厳しく、■物価＝印刷物の物価指数は上昇傾向。

（2）資機材

■印刷インキ＝インキの生産量は再び前年比マイナスに、■印刷機械＝印刷機械は7.2%増加、■紙・板紙＝印刷用紙の生産は4.5%減、■フィルム＝包装用フィルムは4年連続で前年割れ、■物価＝塗工紙は年初から20.2ポイント上昇。

（3）主要得意先

■出版＝書籍の販売金額が減少、■広告＝「SP・PR・催事企画」と「屋外」は増加、■サービス＝「遊園地・テーマパーク」が大きく伸びる、■小売＝商業販売額は6.0%増加。

※「印刷産業Annually Report Vol.2 2023年」

https://www.jfpi.or.jp/topics_detail6/id=4674

97.3%が中小企業

■印刷産業は、サービス的な色彩が強いが、日本標準産業分類では「印刷・関連産業」として、製造業（24業種）の中に含まれている。

■印刷産業の事業所数は、13,335事業所。金属製品、食料品、生産用機械器具、プラスチック製品に次いで5番目、従業員数は10番目、出荷額は18番目、付加価値額は16番目の規模となっている。

■1事業所あたりの従業者数は、97.3%が100人未満の中小企業となっており、30.2%が3人以下の規模である。2.5%の100人以上の企業が出荷額の38.8%を占めている。2020年（令和2年）の事業所数は、13,335件と印刷産業のすべての業種で減少傾向となっている。また、従業者数は243,527人と事業所数と同様に減少傾向が続いている。

■2020年の出荷額は4兆6,630億円となり3年連続5兆円を切った。付加価値額は2,143,250円で2019年（令和1年）よりやや回復した。

■品目別事業所数を産出品目別で見ると、特殊印刷が2001年（平成13年）比で87事業所が増加し、その他は全て減少した。また、生産動態統計によると、印刷産業の四半期ごとの製品別生産金額は、証券印刷が減少、その他の各品目は増加となった。

■財務省「法人企業統計調査」によると、印刷産業の2022年（令和4年）の売上高は前年比2.9%増加した。一方で営業利益は41.7%減、経常利益は30.8%減と増収減益となった。また、設備投資額は前年比1.8%減の2,818億円

だった。

■全国中小企業団体中央会「中小企業月次景況調査」によると、印刷産業の景況感、売り上げ、収益状況、資金繰りの各DIは、2020年(令和2年)の底から脱したものの依然厳しい状況が続いている。

■日本銀行「国内企業物価指数」では、印刷物の企業物価指数(2020年(令和2年)平均=100)は、上昇傾向で推移した。2021年(令和3年)平均より3.1ポイント上昇した。

■経済産業省「生産動態統計」では、印刷インキの生産量は前年比マイナスに転じたが、樹脂凸版とグラビアはプラスだった。また、印刷機械の生産台数は前年比7.2%増の1.716台だったが、2013年(平成25年)比では、69.8%水準であった。紙の生産量は前年比4.5%減。2013年(平成25年)の68.7%の水準。2022年(令和4年)の塗工紙系5品目の生産量は、微塗工紙のみ増加した。ただ2013年(平成25年)の65.1%の水準であった。色上質紙の生産量が前年比5.4%伸びた。包装用紙、板紙も増加し、いずれも2年連続の増加となった。包装用フィルムは4年連続で前年割れ。ラミネートフィルムは減少に転じた。企業物価指数はインキ、機械、用紙(塗工紙)とも年初より大幅に上昇、塗工紙は12月、年初から20.2ポイント上昇した。

■日本経済新聞調査の東京代理店卸価格によると、上質紙の年初来高値は9月に記録。1kg当たり234.0円まで上昇した。

■出版科学研究所「出版月報」によると、書籍の販売金額は4.5%減少に転じた。雑誌の販売金額は25年連続の減少。2022年(令和4年)は4,795億円となった。発行部数も25年連続の減少となった。

■経済産業省「特定サービス産業動態統計」では、「SP・PR・催事企画」と「屋外」が前年に引き続き伸びたが、広告業合計では前年比2.1%減少した。コロナ禍の波を強く受けていた「遊園地・テーマパーク」は前年比ほぼ倍増し、2013年(平成25年)の水準も超えた。

■経済産業省「商業動態統計」によると、商業販売額は全体として6.0%増加、百貨店も1.6%伸びた。

※「工業統計調査」は、全産業の「製造業」を対象とする統計調査。「経済センサス・活動調査」は、個人経営を除く従業員3名以下の事業所も含めた全事業所が対象。

愛知県環境局からのお知らせ

産業廃棄物管理票 (マニフェスト)の提出

愛知県環境局資源循環推進課より「産業廃棄物管理票交付等状況報告について」の通知があり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付者は、毎年6月30日までに前年度における交付などの状況報告を県知事(名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市および豊田市においては市長)に提出することが義務付けられている」との注意喚起を促している。

【報告対象者】「産業廃棄物管理票交付など状況報告書」(令和4年度分の交付実績)の報告対象者は、産業廃棄物の収集運搬業者又は処分を委託する際に産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した排出事業者及び中間処理後の産業廃棄物を処分するために、二次マニフェストを交付した産業廃棄物中間処理業者が対象となる。

【報告書の作成方法】報告書の様式、Q&Aなどについては、下記アドレスよりダウンロードできる。

<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/sigen-ka/jigyo/todokede/shinsei/data-shidou/manife/index.html>

【コールセンターの設置】報告方法などの問い合わせ先として、業者委託によりコールセンターを設置している。コールセンターの電話番号0120-958-622(フリーダイヤル)、委託業者：(株)森高商会、4月～7月(午前9時30分～午後5時まで。ただし、土・日曜、祝日を除く)。

【書類で提出の場合】原則として下記の委託業者あて郵送。
〒460-0003 名古屋市中区錦2-5-5八木兵伝馬町ビル3F
株式会社森高商会産業廃棄物係

※なお愛知県では、当該報告が多数の事業者から一時的に集中して提出されることから、報告書の受け付け、集計などを森高商会に委託している。

【電子媒体で提出の場合】

愛知県HPのオンラインシステム欄「電子申請・届出システム」を利用し、作成した「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」のExcelファイルを添付し提出する。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



P-MAN Business e-Brain
Print Manager

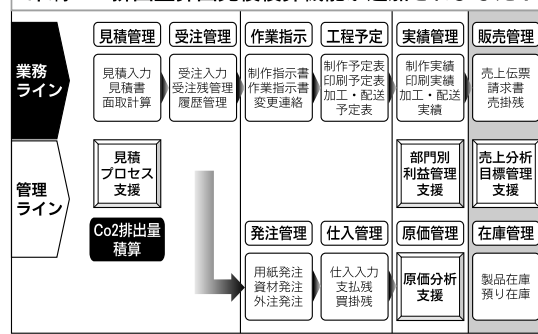
見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』

『今こそ!! 情報の見える化(MIS)』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社 モトヤ

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-4261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711

印刷産業の地方創生事業事例発表会

全国各地の印刷会社が取り組んだ地方創生・地域活性化

日本印刷産業連合会地方創生推進部会・同SDGs推進プロジェクトでは、2月17日東京・新富の日本印刷会館で「じゃばにうむ2023(印刷産業の地方創生事業事例発表会)」を開催した。発表会は、基調講演と事例発表の2部構成で行なわれ、基調講演では作家・経済ジャーナリストの渋谷和宏氏が、事例発表では全国の印刷会社6社が地方創生・地域活性化に関わる事業を発表した。発表会のもようはライブ配信された。

モノづくりからコトづくりまで展開できる力

発表会は、冒頭、田嶋義之地方創生推進部会会長が挨拶し、次のように述べた。「日印産連では、2019年度から事例発表会を行なっている。この2年はコロナの影響があり、オンラインのみでの発表となった。ようやくコロナが落ち着いてきたので、本日は、リアルとオンラインのハイブリッドの形で開催する。印刷市場の縮小がどんどん進んでいる。仕事を待っているだけでは売り上げが減少してしまう。そのためには、縮小均衡路線にならないようにしなくてはならない。つまりモノづくりだけではなく、コトづくりに取り組む。創注ビジネス的なコトづくり、自らが注文を作っていくような展開が必要になる。印刷会社は各地域で地元に根を張って、地場産業的な展開を行なっている会社が多い。ということは、モノづくりからコトづくりまで展開できる力を持っているわけで、その力を活かし、市場を創出するビジネスに取り組んでいただければと思う」。

また、基調講演を務めた渋谷講師からは、「今年2023年に、地方、地域活性化、創生に大きなチャンスが生まれる。そして、そのチャンスをいち早く獲得・開拓して、組織や企業や地域の飛躍に結びつけるには、今、何が必要かについてお話ししたい」と前置きし、ビジネスチャンスとそれを捉える3つのキーワードを示した(講演内容の要旨は別項参照)。

事例発表6社

■(株)ユーメディア(宮城県仙台市)

テーマ：『「仙台市都市部に、にぎわいを」～主催イベントを活用したエリアマネジメント～』

仙台駅からその周辺エリアへの周遊を図り、商店街などへの経済効果が生まれることを狙いとして、2006年から主催している『仙台オクトーパフェスト』。地産地消をコンセプトにした地元食材や多様なメニューの提供、集客効果の最大化に向けた複数のイベントとの連携により約10万人を動員。

■(株)文昌堂(宮崎県都城市)

テーマ：「みやこんじょ弁で地域をもっと盛あげ隊」

地元都城市に伝わる方言「みやこんじょ弁」を使ったカルタで、高齢者と子供の触れ合いの場づくりを実現。地域・商業イベントで利用されるB2サイズの特大カルタも好評。地域の

自然・文化・特産品をイラスト化したエコバッグ、Tシャツ、ふきんといったお土産品の開発など、地域観光業支援にも取り組む。

■(株)クリエイツ(大分県別府市)

テーマ：「町づくりは情熱をつなぐ仲間づくり～山香町の地域活性化～」

過疎化や休耕田化による名産品「山香のお米」の販売不振に悩む臼杵市山香町。この山香町の活性化に向け、地域事業再生会社と連携し、山香町に関わるSNSのフォロワー数やYouTubeの登録者数の増強、休耕田での田植えへの協力依頼、デジタルスタンプラリーなどを行ない認知度向上に寄与。

■第一コンピュータ印刷(新潟県三条市)

テーマ：「地元三条市の魅力を動画で配信。小学6年生が自主制作する動画制作支援事業」

「じゃばにうむ2023」渋谷和宏講師の基調講演より

コロナ禍からコロナ後へ 輝く地域・輝く人の条件



講師：渋谷和宏
作家・経済ジャーナリスト

【1つ目のチャンス】

■「強制貯蓄」がいよいよ取り崩される。強制貯蓄とは、コロナ禍で旅行ができなかった、飲み会に行きたかったけれど家飲みにしたなど、コロナ禍で制約や自粛で使いたくても使えなかったお金のこと。日銀は2020年春から2022年6月末までに50兆円と試算しており、民間のシンクタンクでは70兆円強と試算している。このお金が動きだす。

■どんな需要を刺激するのか、そのキーワードは3つある。1つ目は「健康」、コロナ禍で身に染みた健康の大切さから健康を大事にしたいという消費が拡大する。2つ目は「アクティビティ」、コロナ禍により落ち込んでいたキャンプ人口が復活する。3つ目は「エシカル消費」、消費活動を通じてSDGs、ESG、環境保護など、社会にプラスになることをしていくことが本格的になっていく。

【2つ目のチャンス】

■インバウンドが戻ってくる。大手旅行会社の試算では

地元三条市の魅力を動画で発信する小学校6年生の総合学習を支援。企画立案、シナリオ・絵コンテ制作、撮影、出演・ナレーション収録まで子供たちが担当し、地元商店街や刃物メーカーの紹介動画を制作。地域活性化と子供たちの就労体験学習やキャリア教育の一環としても高評価を得ている。

■(株)北四国グラビア印刷(香川県観音寺市)

テーマ:「かまぼこの可能性を掘り起こせ! ~新包材とデジタル印刷で起こす新風~」

そのままレンジで温められ、蒸らし効果を得られる特殊フィルムを開発。地元の名産品の新しい食べ方を提案し、新たな顧客層を獲得。更には、デジタル印刷機による小ロットでのバリエーション印刷で多様なパッケージデザインを提案。地元水産加工会社の支援、地場産業の再興や地域の活性化に貢献。

■(株)サトーブランド(愛知県名古屋市中村区)

テーマ:「地域振興のキープレイヤー水族館・動物園をSDGsに資するアイテムで支援する取り組み」

動物や魚を可愛らしくキャラクター化したアクセサリー類を、問伐材を利用して制作、全国の動物園や水族館などに販売。そこでの「環境学習活動」への利用と、環境やSDGsへの認識を高めるとともに、地域の動物園・水族館への来園・来館者数の増強を図ることで、地域経済の活性化に貢献。

2,110万人ぐらいまで戻ってくるとの数字が示されている。3,200万人が訪れた2019年における消費総額は4.8兆円。その7割にとどまっても3兆円ぐらいの消費が期待できる。

■インバウンド旅行者が日本で消費するうち、最も売れ行きが伸びているのはスケートボードで、この1年で30倍の伸び。釣り竿やルアー、自転車もものすごく伸びている。

■強制貯蓄で70兆円、インバウンドで最低でも3兆円、こんなお金がいよいよ動きだす。このインパクトは大きい。

【飛躍に結びつける3つの要素】

■組織や企業や地域の飛躍に結びつけるには、何が必要なのか3つある。1つ目は地域内での地域を超えての成功体験の情報共有。2つ目は地域内での地域を超えてのコラボレーション。例えば、愛知県内で抹茶の産地として有名な地域のお茶の協同組合が、お茶のブランド力、知名度を上げるために、野菜で作られたクレヨンの販売元とコラボレーションを行なった。愛知県内の抹茶の産地は、京都の宇治や静岡に比べると知名度が落ちるため、野菜のクレヨンを活用した。

■こうしたコラボレーションでは、印刷会社の存在は重要である。地域を超えた情報共有のハブ、拠点として、いろいろなネットワークを作って情報を共有することによって、地域を超えたマッチングを進めるハブになれるからである。印刷会社は地域において多様な業種・業界の人たちと仕事を通じて接している。その地域の中で、さらには地域を超えて、こんな事例があるという情報共有のネットワークを作っていく、地域を超えたコラボレーションの事例を生んでいくという方向になっていく。

■3つ目はLTVという考え方を取り入れる。LTVとはLife Time Valueの略で、1人のお客に寄り添って息の長い付き合いをする。要は、お客が生涯に企業や地域にもたらしてく

中小企業庁 2023年度版 「中小企業施策利用 ガイドブック」発行

中小企業者の施策利用
手引書／施策の概要紹介



中小企業庁から、中小企業者が中小企業施策を利用する際の手引書「2023年度版中小企業施策利用ガイドブック」を制作した。ガイドブックには、経営／金融／財務／商業・地域／分野／相談・情報提供などの各項目が設けられ、それぞれ支援策などが示されている。なお、2023年(令和5年)度から冊子(紙媒体)は廃止され、電子媒体(PDF版)に切り替わった。

■経営サポート

技術力の強化支援、創業・ベンチャー支援、経営革新支援、新たな事業展開支援、知的財産支援、再生支援、雇用人材支援、海外展開支援、取引・官公需支援、経営安定支援、小規模企業支援など。

■金融サポート

設備資金貸付利率特例制度、セーフティネット貸付、中小企業経営力強化資金融資事業、信用保証制度、セーフティネット保証制度、IT活用促進資金、事業承継特別保証、経営承継関連保証など。

■財務サポート

税制: 少額減価償却資産の特例、中小企業向け賃上げ促進税制、中小企業経営強化税制、中小企業投資促進税制、カーボンニュートラル投資促進税制など。

事業承継: 事業承継の円滑化のための支援策、事業承継総合支援事業、事業承継引き継ぎ補助金、事業承継円滑化のための税制措置など。

■分野別サポート

ソーシャルビジネス支援資金、工場・事業場における先導的な脱炭素化取り組み推進事業など。

※サポート支援など詳細は、「中小企業施策利用ガイドブック」で検索。

れる価値を最大にしていこうという考え方である。これだけ変化の激しい中で生活しているのだから、子供が生まれたとか、引越しをすとか、その時々で新たなニーズやウオントが生まれてくる。そこでいろいろ提案をしていき、そのお客から価値をいただく。

■1人のお客と一生付き合っていくことは、地域創生を単に一過性の花火にするのではなく、10年、20年、30年と息長く、地域に価値を取り込んで活性化していく、末永いビジネスの推進力になるのではないと思う。

※渋谷和宏氏の基調講演の抄録が日本印刷産業連合会のHP「じゃぱにうむ2023」に紹介されている。

Pickup Data

■矢野経済研究所

2021年国内印刷通販市場規模

一般印刷市場全体は低迷、印刷通販市場は継続伸長
前年比102.3%の1,237億円

㈱矢野経済研究所は、国内の印刷通販市場について調査を実施し、この程、市場概況及び市場規模を公表した。調査結果によると、2021年の国内印刷通販市場規模は前年比102.3%の1,237億円。DX(デジタルトランスフォーメーション)化の浸透とともに、好調に推移する国内の印刷通販市場は、縮小基調の一般印刷市場を支えている。

日本では、90年代後半に初めて印刷通販サイトが誕生し、インターネット環境が劇的に進化した2000年以降、本格的に市場が形成された。以来、印刷通販事業者各社が積極的にテレビCMを打ち出したこともあり、印刷通販の認知は格段に上がり市場も拡大基調にある。印刷通販は従来の業務プロセスを簡素化させただけでなく、データ作成時に仕上がりイメージを確認できるプレビュー機能を実装したことで、印刷トラブルの削減にも貢献した。これにより、名刺や封筒など印刷面積の小さいものに限られていた取扱品目も拡大。加えて少量発注に対応する事業者が出てきたことで、個人事業者の需要も取り込むようになった。

印刷通販を手掛けるウェブサイトは多数存在するが、同市場は上位企業3社が市場の半分以上を占める寡占化が続く。昨今は様々なユーザーがウェブサイトを利用するため、納品物の品質や納期に加え、ウェブサイトの使いやすさや入稿後の調整作業などのアフターフォローなど、さまざまな角度で



注1:印刷通販事業者の事業売上高ベース

注2:2022 見込み額

矢野経済研究所調べ



「紙の匠」
meikami
メイカミ

〒461-0018名古屋市中区東区主税町4-83
名古屋紙商事株式会社
TEL:052-931-2221
FAX:052-932-1418

サービス向上が図られている。特にコロナ禍では、少量発注の都度印刷や納品先の指定、即日配達など、印刷通販だからこそできる柔軟な対応が功を奏し、一般印刷市場において印刷通販は堅調である。

法人企業の販促用途が大部分を占めるため、コロナ禍では成長率こそ鈍化した印刷通販市場だが、今後は法人企業各社の販促需要の回復が期待される。加えてさまざまな産業で進む更なるDX化も追い風となり、同市場は引き続き好調に推移するとみる。2022年の国内印刷通販市場は108.3%の1,340億円を見込んでいる。

※調査期間:2022年10月~12月、調査対象:印刷通販事業者など。調査方法:直接面談(オンライン含む)、電話、e-mailなどによるヒアリング調査及び文献調査併用

■全国出版協会・出版科学研究所

2022年の出版市場(紙+電子)

前年比2.6%減の1兆6,305億円、4年ぶりマイナス成長

出版業界の調査・研究機関である公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所は、2022年(1~12月期累計)の出版市場規模を発表した。それによると、紙と電子を合計した出版市場(推定販売金額)は、前年比2.6%減の1兆6,305億円と4年ぶりのマイナス成長となった。

■紙の出版物は6.5%減

2022年の紙の出版物(書籍・雑誌合計)の推定販売金額は、前年比6.5%減の1兆2,000億円を下回った。内訳は、書籍が同4.5%減の6,497億円、雑誌が同9.1%減の4,795億円。書店店頭の実勢はこの数字よりさらに厳しいとみられ、書籍は改善傾向にあった返品もさらなる改善は進まなかった。

書籍は、これまで好調だった文芸書、児童書、学参、資格試験などの売れ行きが鈍化。また、22年に一番売れたベストセラー本『80歳の壁』(幻冬社)も発行部数が60万部弱と年々規模が小さくなり、また、ヒットする本がシニア頼みとなっているのも懸念される。

雑誌は、月刊誌(コミックス、ムック含む)が同9.7%減の4,017億円、週刊誌は同5.7%減の778億円。月刊誌の大幅なマイナスは、コミックスが二桁減と大きく落ち込んだのが要因で、20年の『鬼滅の刃』、21年の『呪術廻戦』(ともに集英社)と『東京リベンジャーズ』(講談社)の大ヒットと比較するとヒット作の数も部数規模も及ばなかった。

創造を超えるデザイン、
心に残る印刷。.....

デザイン~印刷まで
トータルサポート

お気軽にお問合せ下さい。

~~~~~ カラー印刷全般 ~~~~~

**株式会社 プロスペック**

〒453-0855  
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地  
TEL:052)482-3117(代表)  
FAX:052)482-3118

info@ps-prospec.co.jp    https://www.ps-prospec.co.jp/

## 「あいち健康経営ネット」

### 愛知県健康経営推進企業への登録を呼掛け

#### 企業のイメージアップに貢献

愛知県では、2018年から健康経営を推進する企業・団体を「愛知県健康経営推進企業」として登録する制度を始めている。登録すると、取り組み内容などが「あいち健康経営ネット」に掲載されるほか、年1回、登録した企業・団体の中から優れた取り組みを行なっている法人を表彰する「あいち健康経営アワード」にエントリーができる。

##### ■登録対象

県内に本社(本部)又は主たる事業所を置く企業・団体。

##### ■登録によるメリット

①企業のイメージアップ:○取引先企業への信頼度が増す、○あいち健康経営ネット内で自社の取り組み内容をPRできる、○あいち健康経営アワードにエントリーできる、○愛知県健康経営推進企業マークが使用できる。

②お役立ち情報を受け取れる:健康経営に役立つ情報をメールマガジンで配信。

③愛知県中小企業融資制度の対象に:愛知県の中小企業融資制度:パワーアップ資金(健康経営)の融資対象になる。事

業上の設備資金及び運転資金に活用できる。

④県入札制度の優遇:県が実施する総合評価競争入札、規格競争(随意契約)又は入札参加資格審査において、「社会的価値の実現に資する取り組み」として加点評価される。

##### ■登録方法

STEP①仮登録…必要項目のチェックとメールアドレスを入力し、仮登録を行なう。

STEP②ログイン…仮登録後、配信されたメールから登録用URLにアクセスし、ID(メールアドレス)とパスワードを入れログインする。

STEP③情報の登録・申請…基本情報や取り組み内容などを登録して申請する。

STEP④申請書類の送付…WEBでの申請後、申請書と取り組みが把握できる参考資料を郵送などで送付。

STEP⑤審査・承認…申請内容と書類の審査を行なう。申請確認後、2～3週間で承認メールおよび登録証明書を送付、若しくは、申請内容の修正依頼メールを送付。

STEP⑥登録完了…承認されるとマイページにログインできるようになる。マイページでは登録内容の更新などを行なうことができる。

##### ■問い合わせ

あいち健康経営ネットで検索

<https://www.kenko-keiei.pref.aichi.jp>

#### ■電子出版は7.5%増

2022年の電子出版市場は、前年比7.5%増の5,013億円。内訳は、電子コミックが同8.9%増の4,479億円、電子書籍が同0.7%減の446億円、電子雑誌が同11.1%減の88億円であった。出版市場における電子出版の占有率は30.7%と3割を超えた。

統計を開始した14年が1,144億円だった電子出版市場は、わずか8年で約4.4倍の市場に成長したことになる。しかしながら、前年まで2割前後と成長してきた市場に22年はブレーキがかかり、伸び幅が一気に縮小した。電子市場はいよいよ成熟期に入った感がある。価格に敏感な読者は複数のストア

を回遊する傾向が強く、今後はより体力のあるストアが勝ち残っていくと思われる。

\*電子出版市場規模は、読者が支払った金額を推計したもの。広告収入は含まない。雑誌には定額制読み放題サービスを含む。

## 日本印刷産業連合会

### GP認定工場450事業所

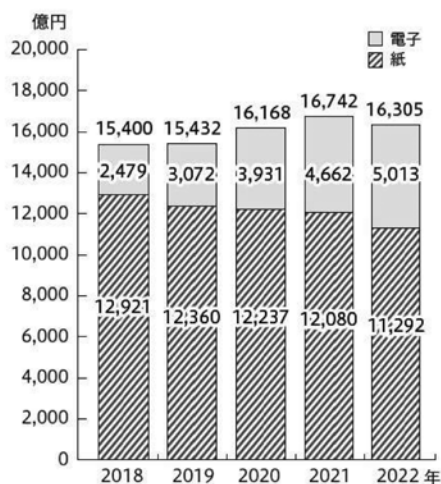
#### 認定登録製品は801製品

日本印刷産業連合会(日印産連)は、3月23日開催の第70回グリーンプリンティング(GP)認定委員会において、新規8工場、更新39工場併せて47工場を認定した。この結果、3月24日現在のGP認定工場は450事業所となった。また、同認定委員会においてGP資機材認定も実施され、8社53製品(洗浄剤15製品、プレートクリーナー2製品、エッチ液24製品、製本用接着剤7製品、プレート2製品、ドライナー型デジタル印刷機3製品)を認定。認定登録製品は801製品となった。

##### ■「印刷と私」トークショー映像公開

日印産連では、GP認定制度の認知向上と印刷の意義や魅力を広く発信することを目的に、グリーンプリンティングPR大使であり放送作家の小山薫堂氏と、ゲストによる「印刷と私」トークショーを行なっている。6回目となる今回は、ゲストに高名な写真家ハービー・山口氏を迎え、小山薫堂氏とのトークが繰り広げられた。トークショー映像は、<https://www.jfpi.or.jp/greenprinting/talkshow/> から。

紙の出版市場と電子出版市場の合計



## 「新入社員研修会」余裕のある講座

### 【制作コース】

| 講座<br>番号 | 職 務・教科 等                 | 教科の内容（概略）                                                                                   | 時間数  | 開催日                |            | 1人当りの<br>受講料 | 申込人数<br>（人） | バック料金   | 申込人数<br>（人） |
|----------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------|------------|--------------|-------------|---------|-------------|
|          |                          |                                                                                             |      | 年月日                | 曜日         |              |             |         |             |
| ⑤ 1      | 制作担当者<br>のための<br>DTP基礎実践 | 制作担当者のためのDTP基礎実践講座<br>【1日目】<br>Adobe Illustrator／Adobe Photoshop<br>【2日目】<br>Adobe InDesign | 7 時間 | R5/5/16<br>R5/5/17 | （火）<br>（水） | 44,000円      |             | 77,000円 |             |
|          |                          |                                                                                             | 7 時間 | R5/5/23<br>R5/5/24 | （火）<br>（水） | 44,000円      |             |         |             |

受講者  
アンケート

『フォトショップは仕事の中でもあまり使うことがなかったが、もっと早くしていただけたら良かった。』  
『イラストレーターは使っていたが、知らなかった機能や、今までやっていたやり方よりも効率の良いやり方があった。』  
『インデザインにしかない機能が沢山あり、講師の方が、これはあまり使わない方がよいとか他の方法を教えてくれた。』

### 【製造コース】

| 講座<br>番号 | 職 務・教科 等                    | 教科の内容（概略）                      | 時間数  | 開催日     |     | 1人当りの<br>受講料 | 申込人数<br>（人） | バック料金 | 申込人数<br>（人） |
|----------|-----------------------------|--------------------------------|------|---------|-----|--------------|-------------|-------|-------------|
|          |                             |                                |      | 年月日     | 曜日  |              |             |       |             |
| ⑥ 1      | 印刷人として<br>知っておきたい<br>印刷技術講座 | はじめての印刷機／印刷工程での専門用語／<br>安全管理教育 | 7 時間 | R5/5/18 | （木） | 24,200円      |             |       |             |

## ■労務・新人教育委員会から

### 「新入社員研修会」余裕のある講座のお知らせ

令和5年度「新入社員研修会」が4月4日からスタートし、46名の研修生が日夜勉強に励んでいます。現在、「制作コース」と「製造コース」に定員の余裕ができていますので参加者を募っています。制作コースでは制作担当者のDTP基礎実践、製造

コースでは印刷人として知っておきたい印刷技術講座を学びます。社員教育や新入社員以外の方でも参加が可能ですので、是非、ご検討ください。参加の申し込みなど詳細は、愛印工組（TEL052-962-5771、担当：加藤）までお問い合わせください。

## ■愛印工組・新副理事長に 竹倉幹雄氏選任



愛印工組では、4月18日開催の令和5年度4月期理事会において、荒川壮一副理事長の辞任に伴う後任副理事長に竹倉幹雄氏（CSR・ブランディング委員長／半田

中央印刷㈱）を選任した。

※4月期理事会は次号において詳報。

## ■全印工連

### 「全印工連メールマガジン」へ

#### 新期登録を呼掛け

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）では、情報収集のパートナーとして「全印工連メールマガジン」への登録を推奨している。登録すると印刷業界の動向、全印工連事業の取り組みや経営・環境・法律など、企業経営に欠かせない情報が得られる。また、定期的に補助金や助成金の情報提供も行なっている。新規登録は下記HPから。

<http://bit.ly/j5BCSa>

また、全印工連では、組合員各社のユニ

ークな技術・商材・サービスなど、全国の組合員に伝えることを目的に立ち上げた「共創ネットワーク通信」の活用を呼び掛けている。全国約4,000社の組合員に情報発信を行なっている。

## ■代表者交代

有限会社クシロ印刷（知立市新地町）では、この程、鈴村創郎氏から鈴村隼人氏に代表者が交代した。

## ■訃報

神田印刷工業㈱神田賢二社長のご尊父田中一雄氏が3月29日89歳で逝去された。葬儀は遺族、親族のみで家族葬にて行なわれた。後日、お別れの会が予定されている。

## 編集だより

○新入社員研修がスタートしました。今年は46名が受講。皆さんが1日も早く一人前の印刷人となられることを願っています。○ポスターグランプリの応募規定が発表されました。今回のテーマは「おぼけ」。テーマがテーマだけに、一体どのような作品が寄せられるのか、期待や興味がつのります。

## あいの印刷

No.618

令和5年5月10日発行

発行人  
編集  
発行所  
〒461-0001

鳥原久資  
組織・共済委員会  
愛知県印刷工業組合  
名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <https://www.ai-in-ko.or.jp/>  
◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)

色：のチカラ

人と人の  
コミュニケーションに  
大きく関わってきた色  
この色のチカラで、  
人の心をもっと  
豊かにしたい……と  
考えています。

色彩の。

東京インキ株式会社  
TOKYO INK CO., LTD.

名古屋支店 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14  
TEL 052-331-1515 (代表) FAX 052-331-1771 (代表)  
本 社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15  
TEL 03-3893-5151 (平版インキ営業本部)



# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

|                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| グラフィックデザイン      | Graphic design         |
| ウェブデザイン         | Web design             |
| セールスプロモーションデザイン | Sales promotion design |
| エディトリアルデザイン     | Editorial design       |
| アドバタイジングデザイン    | Advertising design     |
| オンデマンドプリンティング   | On-demand printing     |

**adWiSE**

株式会社 アドワイズ

〒451-0031 名古屋市西区城西3丁目21-12 サンシャイン浄心南601

TEL 052-528-1070 FAX 052-528-1071 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/



多言語に対応した  
デジタルブックを簡単に作成  
手軽に配信・快適に閲覧



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

**MC Catalog+**

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、  
スマートフォンやタブレット端末に  
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

[www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

**Axuas**

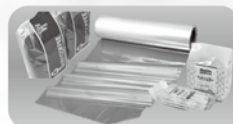
印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511

紙のプロフェッショナルとして  
「最適」をご提案いたします。



パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507

皆様の「包む」を  
サポートいたします。



LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518

地球に優しい  
「LED照明」を中心に省エネ化の  
お手伝いをいたします。



**株式会社 アクスアス**

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <http://www.axuas.jp>

**heart**

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

**ハート株式会社**

URL : [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)



# 封筒フィーダ搭載で連続印刷可能！ imagePRESS 封筒搬送ユニット

■封筒を補充する際のロスタイムがなくプリンターの性能を  
最大限に引き出します！

■軽オフの更新時にご検討ください。



キングコーポレーション

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目7番23号  
TEL:052-961-7661 FAX:052-961-7662

キング 封筒

TOP



説明動画



デモ動画



カタログ



## VALUE & INNOVATION きらり

KOBUNDO

自動給紙カッティングマシン

NEW

**KBD AUTO CTM**  
オートシーティエム カッティングマシン

紙器加工の試作に、  
少量多品種生産に、  
PODのカッティングに、  
マルチに活躍する新しい  
カッティングマシン登場!!



デジタル制御高精度シートカッター

**KBD Value Sheeter 1400II**

KBD バリュースーター 1400IIは、  
最新の先端技術を採用し、  
高速で安定した断裁を可能にする  
シートカッターです。

新機能!

マーカセンサー標準搭載で  
印刷済ロール紙のカットが可能に!



これならできる 災害時のBCP対策

NEW

**KBD スカイガレージII**

低コストかつ信頼のクラウドサーバ  
[KBD スカイガレージII]が登場!  
災害やウィルス禍など、移動制限で  
出社できない、機械が壊れてデータ  
消失の危険性がある...  
今後に備えて、今はそのような体制を  
変える時です。



URLとリンク先サイトを一括確認!

NEW

**KBD QRエビデンサー**

KBD QRエビデンサーは、PDFに配置されたQRコードの情報を  
読み取り、URLとリンク先のサイトのスクリーンショットを一覧にし  
た検査ファイル(PDF)を書き出すソフトウェアです。紙面にレイ  
アウトされたQRコードの内容をチェックしたい時に役立ちます。

■主なレポート機能  
・QRコードの読取り可否  
・リンク先のURLとスクリーンショット

フィニッシングソリューション

**KBD MOLLシステム**

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、  
小包パッケージ、CDスリーブなど様々な形状の  
パッケージの加工が可能に!



オートフィードダイカッター

**KBD DigiNukky500**

デジタル印刷のフィニッシングに  
最適な新設計の**ダイカッター**  
登場!



印刷機材の総合商社  
株式会社

光文堂

本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社/東京 支店/東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所/北海道・青森  
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄